

磐城時報

編輯 石城郡平町新田町十四
印刷 石城郡平町新田町十四
電話 一〇一
代價 一月一元二角 三月三元五角 半年六元 一年十二元
廣告料 一行一十字 一月一元五角 三月三元五角 半年六元 一年十二元
印刷 石城郡平町新田町十四
電話 一〇一
代價 一月一元二角 三月三元五角 半年六元 一年十二元
廣告料 一行一十字 一月一元五角 三月三元五角 半年六元 一年十二元

縣下町村長會會長は 青沼平町長に決定

町村長會總會(第二日)

自力更生策

縣下町村長大會は前日に引き続き三日午前九時から第三小學校に開き第一日目に於て委員附託とした協議題の経過を報告し、次いで役員選舉に移り、銜委員をあげて人選の結果會長に平町長青沼太郎、副會長に保原町長鈴木支助、大沼郡中野川組合村長金子吉雨氏に決定。午前十時半から全國町村長會主事福井清通氏の講演があり正午散會。直ちに平館に於て平町協賛會主催の觀迎會を開き、平藝妓の手踊等あり盛會裡に午後二時半閉會した。

榮轉の小田部氏 五日單身赴任

平署で喜びを語る

平警察署長小田部秀雄氏は昨報本年四十四歳の働き盛り、氏はの如く警視に榮進し若松警察署平署で喜びを語る。平は住みよかつた、在任八ヶ月で去るのは残念です、若松は巡査になつたこの初任地で、大正十年にも行った事があり、今度で三度目だから心易く赴任が出来ると、警視になつて感心はあつたが、所謂榮冠悩みあり、この先が心細いやうな気がする。

役員決定

研農會で

神谷農事試験場農事講習生からなる石城研農會では二日午後一時から分場を總會を開き本年度事業計劃を協議、左の如く役員改選を行ひ終つて佐本郡山農事試験場長の講演があつた。會長片寄儀平、副會長村田直である。

鹿嶋村議選舉 猛烈な競走裡に終了

鹿嶋村會議員選舉は二日執行し費は六十萬圓で、六月上旬からだが、定員十二名に對し立候補者十三名で一名超過したため猛烈な競走を演じたが、候補者である現助役である志賀直哉氏が江尻中氏援助したため江尻氏當選し佐藤善太氏落選した。投票總數三百六十九票、棄権十一票であつた。

宣傳映畫

産業組合石城郡分會では左の日に對し御警衛の關係もあるのて来る五日午前十一時十八分平驛發列車で單身赴任する。

送別會開催

平警察署長から若松警察署長に榮轉した小田部秀雄氏の送別會は青沼町長、井上、野崎、萩原三縣議主催で四日午後六時から住吉屋本店に開くが、會費二圓である。

電話料金未納で 二十六口通話停止

平局では本年度に於ける第一期分第四十回X會美術展覽會並に石の電話料納入期日が日曜日であつたため一日まで延期し更に二日間で特別に猶豫したが、二日に納付せぬもの二十六口の通話停止を断行した。

平青年總會

平青年團總會は六日午前九時からマルトモホールに開催、團長及び副團長の改選があつて後二十六分團より一名宛の模範團員を表彰。講師として新任警中校長小楢山久作氏を招き講演會を開く。

宮下君の祝賀會

石城郡が産んだ棋界の天才石城郡内郷村大字宮下瑞寶寺住職宮下秀賢師息宮下秀洋君は大本日本棋院の全國大會において昨年中春秋二回とも優勝し二月十五日所報如く僅に二十才にして二段の資格を得て大いに氣を吐いたが、この程の大會においても八回の對局に七勝一敗の同大会最高の成績を獲得したので來春二月の定期昇段には三段昇進確實となつたので地元關係者は近祝賀會を開く事になつた。

産看試驗合格

平町南町平産看看護婦學校の卒業生は近年産看看護婦の資格試験をうけて合格者非常に多く一般から好成績を認めらるゝに至つたが、過般行はれた産看婦の試験に於て同校卒業生中合格者七割強の二十七名の多數で好成绩を示した。合格者左の如し

現金百五十圓の泥棒 鎌田遊廓で捕はる

四倉漁港は北防波堤と南防波堤との間六十メートルを港口として船の出入口とし南防波堤の南端から既設防波堤に續いて締切堤まで約六百メートルをもち第一、二船溜場を圍み、入港した船体の安全を計る事になつたが、魚揚岸壁は第一船溜場に設けられて然し船溜場となるところは海底が浅い上に岩石が突起し船の出入は極めて危険であるため工費約二萬圓を投じて新造した波濤船一隻が六月から來て海底を深さ三メートル、面積一萬二千坪掘り下げる事になつた。

四倉漁港工事 本格的となる

四倉漁港修築工事はいよいよ本年度から本格的に入る事となり北方波堤の延長、南防波堤の新設、既設防波堤の延長等近く着工される事になつた。目下施工中のものは魚揚岸壁は巾十一メートル、長さ百九十五メートルに及ぶ極めて大規模なものであつて、竣工の時は大型漁船十餘隻を横づけにし魚を自由に陸揚げするものである。現在これか基礎工事中で今夏までには約四分の一が出来上る譯である。

小瀨のワカメ

那植田町小瀨の海草ワカメの發育は本年極めて良好で未だ一回の刈取もないが、三日午前十時同漁業組合員總出で刈取る筈である。同漁のワカメは同瀨の海草の主たるもので年産額一萬圓に達する。

社會事業協會で 植田町に托兒所

縣社會事業協會主催の農繁期托兒所は十一月九日午前九時總會を開き、自力更生策につき意見交換を行つた。

磐城中運動會

中學校三十五回運動會は五日午後八時から開催するが、當日は四分の一が出来上る譯である。

國營土木工事

石城郡中堅農民同窓會では三日午前八時から開催するが、當日は四分の一が出来上る譯である。

高級飲料

ユニオンビール 金線サイダー

特約店 永山酒店
電話二〇七番

改稱御知らせ

新藤屋(別館)改め

鐵道省 御指定
遞信省

旅館 甲陽館

店主 武田コウ
平町驛前(電話一四八番)

良品廉賣に勝る

商略なし

磐城セメント特約代理店

金物問屋 和洋銅鐵
久 釜屋商店

磐城國平町五丁目
電話九番 九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番

確實敏捷は**久**の生命なり

滋養、強壯劑として愈々好評

偉大なる薬酒**栗守酒**

朝の一盃は精力の源泉、晩の一盃は睡眠の助力

栗守酒特約店 **大平屋薬店**
代價八日分壹圓九十錢
平町一丁目(電話四六二)

内科 小兒科 (入院應需)
花柳病科

藤沼醫院

平町紺屋町
電話平園五〇七

謹啓 亡父惣吉葬送の際に御弔問

御會葬下され候のみならず過分の御香奠を賜はり御芳情の段誠に有難く奉存候

乍略儀以紙上御禮申上候 勿々

昭和八年五月三日

嗣子

中野二郎
外親戚一同

病室完備

平町南町

外科 専門 X光線科

上田外科醫院

電話一二九番

入院應需

強壯殺菌劑

精力増進劑

糖衣ニンニグ丸

二十四日分一・四〇
二十八日分二・四〇

平町

山野邊藥局

東北六縣
總發賣元

外科 一般外科 内臓外科 性病科 X光線科

入院隨意(自炊の便あり)

元赤心堂病院跡

安齊外科醫院

電話四七五